

平成27年度東京湾環境一斉調査への参加方法

1. 水質調査の実施

8月5日¹に以下の項目²の測定³を実施し、別途指定する期限内にデータを事務局までご提出ください。データの提出は事務局指定の様式にしたがってください。

海域

水温、塩分、溶存酸素量(DO)、
化学的酸素要求量(COD)、透明度
原則として海面下0.5m～海底上1mまで
1m毎に鉛直方向に観測



陸域

水温、化学的酸素要求量(COD)、
流量、溶存酸素量(DO)、透視度
河川では、流心(水面から全水深の20%
の位置)部で調査



- 1: 8月5日に実施が難しい場合は、できるだけ8月5日の前後数日に測定を実施してください。
- 2: 全ての項目について測定が実施されることが望ましいですが、測定が困難な項目については除外していただいても結構です。
- 3: 基本的には海・河川等の公共用水域での測定をお願いしていますが、困難な場合は、排水口での測定でも参加可能です。

2. 生物調査の実施

概ね平成27年7月～9月に実施した水生生物調査⁴の結果を事務局までご報告ください。調査対象とする生物種、調査地点等の指定はありません。後日、生物調査結果の報告様式を電子メールで配布いたします。

- 4: 例) 干潟や潮だまりでの生物観察、
潮干狩り等での採取生物、
釣りイベントでの釣果報告など



3. イベント等の実施

海や河川の環境改善に向けたイベント等を企画・実施⁵する場合に、事務局までその概要をご報告ください。規模、対象等の指定はありません。後日、イベント実施の報告様式を電子メールで配布いたします。

- 5: 実施時期については、概ね7～9月としてください。

参加申込書にご希望の参加形態及び必要事項を記入し、6月19日までに事務局までご提出ください。

本年度も、一斉調査終了後に、情報の共有や解析を目的とした東京湾環境一斉調査ワークショップの開催を予定しております